

# びふか 議会 です

## こんにちは。

2022年8月  
北海道／美深町議会



### 一日一日を大切に成長を

補正予算	コロナ対策は第10弾へ .....	2～3 ページ
一般質問	5議員が町政を質す .....	4～9 ページ
委員会報告	ゼロカーボン社会、ごみ処理の行方は ICT教育といじめへの取組みは ..	10～11 ページ
議会の動き	調査を始めます！脱炭素 政務活動費は ..	12～13 ページ
新企画 第2弾	美深 <small>まち</small> 街 & <small>なか</small> 仲間インタビュー .....	14 ページ

# 第122号

美深町議会

検索

ホームページから  
議会の情報をご覧  
いただけます。



この議会広報は、地球にやさしい  
再生紙を使用しています。

# 令和4年 第2回定例会

第2回定例会は6月15日から17日までの日程で開かれ、国からの地方創生臨時交付金による新型コロナ緊急対策第10弾を主にした一般会計補正予算と、条例の一部改正2件、規約変更3件、道の駅「双子座館」の指定管理者の指定などの審議が行われました。

15日の一般質問は5議員が登壇し、町の課題を質問、17日には全議案を可決、議会側からの意見書2件を採択し閉会しました。

## 物価高騰にも対応 感染対策と地域経済回復へ

一般会計  
補正予算

コロナ対策は  
第10弾へ

地域経済の回復へ向けた「プレミアム付商品券」と「まんぷく券」の発行、軽油価格の高騰により打撃を受けている建設業等への経営支援や給食の食材料費高騰の対策、観光事業の回復を図るため感染予防の備品整備などが盛り込まれました。

故障したCOM100の空調制御設備の改修は感染防止強化と併せて対処し、その他、合計1億4231万円の増額補正が提出されました。

主な質疑

イベント再開に  
対策を充実

問 観光事業の感染予防対策で備品購入の詳細は。

答 大規模イベントに備え、消毒用品や客席用ゴミ箱、屋外実施のための小型電源に加え、運営スタッフ用の抗原検査キットを購入。

プレミアム付商品券  
カンフル剤では

問 地域経済への対策はこれからが重要。  
長年続けてきたプレミアム付商品券はカンフル剤。根本的な地域

経済活性化対策が必要では。

答 カンフル剤でもあり、長年取り組んできた事業。苦心されている事業者のためにまんぷく券も発行した。

物価高は価格転嫁が進むと推測され、それまでの間、営業を支援することで経済活動に貢献できればと考える。

周知に工夫も必要

問 全事業者を対象とした今回の感染防止対策補助は、商工会会員以外への周知に工夫が必要では。

答 防災情報端末で発信しているが、ホームページや町広報を利用し、また周知期間の延長も考えている。



感染予防対策を施し再開された「びふか夜市」

主な補正内容

商店街活性化事業 (プレミアム付商品券・まんぷく券・高校生以下へ子育て支援)	3,925万円
建設業等経営支援(軽油購入補助)	1,600万円
感染防止対策強化支援 (町内事業者の換気・殺菌等設備へ補助)	510万円
給食食材料費高騰分を公費負担	74万円
観光イベント感染予防対策の備品整備	140万円
COM100空調制御改修など	3,709万円
4回目ワクチン接種に係る費用	2,368万円

職員住宅建設  
地盤の弱さが判明

**問** 職員住宅の基礎工事などの予算追加についての経緯は。

**答** 契約後に地盤調査を行った結果、支持力が弱いこと、排水の滞留が判明し、工事が必要となった。

ALITの長期採用に  
課題は

**問** ALITの短期間退任は、英語教育の一連の流れに影響しないのか。

**答** ALITと子どもたちが交流を深める上で影響はあるが、外国語担当職員を中心に、ALITの日常生活も含めサポートしている。

質問者

荒川・小口  
岩崎・藤原  
和田

原案可決 全員賛成

「双子座館」  
指定管理者

美深町物産展示館「双子座館」の指定管理者を(株)美深振興公社に指定。

《指定期間》令和4年7月2日～令和5年3月31日

今後の考え方  
として、非公募  
ではない方法もあると  
思うが。

**問** 全く別の指定管理者が入る状況は好ましくない。

**答** 今後は1社に統合され、より一体的に管理される方が合理的である。

質問者

小口

原案可決 全員賛成

条例一部改正

○美深町税条例  
(町民税・固定資産税)  
(DV等被害者保護のための措置)  
○美深町国民健康保険  
税条例  
(中低所得者の保険  
税負担軽減)

原案可決 全員賛成

第2回臨時会

5月12日

工事請負契約を締結

単身者用職員住宅2棟8戸の建設工事

○落札者

(株)菅野工務店

○契約金額

1億1154万円

プロポーザル方式による入札には2社の応募があったが、入札時のプラン提出は1社となった。

問

1社のみを選択だと、プロポーザル方式が活かされず入札方法など検討が必要では。

答

規約上問題は無いが、本来の目的が達成されないことも考えられるため、内容等を検討したい。

質問者

藤原・齋藤  
岩崎

原案可決・全員賛成



提案された完成予想図

用語解説

プロポーザル方式とは

主に業務の委託先や建築物の設計者を選定する際に、複数の者に目的物に対する企画を提案してもらい、その中から優れた提案を行ったものを選定すること

5 議員  
町政を問う

# 一般質問

一般質問の各ページは、質問した議員自身が質疑を要約し原稿作成しています。

## 藤原 芳幸 議員

●物価高騰で町政への影響は



価格  
上昇



配信中!!



それぞれの QR コードから見られます

## 岩崎 泰好 議員

- すべての美深町民が『デジタル化』の実装で、しあわせを享受できるくらしの実現に向けて
- 政治への関心を高める選挙啓発の改善を図っては



## 田中 真奈美 議員

●美深町における空き家問題と住宅事情について



## 名取 明美 議員

- 地域担当員による自治会のサポートについて



## 小口 英治 議員

●チョウザメ産業の現状と課題



STURGEON CAVIAR



一般質問とは・・・

各議員が町政に対する自らの考えを基に行政機関の考えを伺うものです。

期日までに質問通告書を提出した議員が質問できるもので、全議員に質問する権利があります。



藤原 芳幸 議員

## ●物価高騰で町政への影響は

問

物価の高騰が続いているが

答

今後の動向を心配している

質問

昨年から物価の値上がりが続き、特に燃料や電力、原料・資材の高騰、さらに食品・日用品の価格も上昇し、住民の生活にも影響が出てきている。

町長

今後の町政運営への影響も心配されるが、4月の消費者物価指数が2・5%上昇し、特に電力が21%、灯油26%と大きく上昇し今後の物価

動向が心配である。

今回の補正でコロナ対策第10弾を盛り込み、町民の暮らしと経済活動の後押しができることを期待している。

町の事務事業では、すぐに対策が必要な状況ではない。今後、年末にかけこの状況が長引けば、事業執行にも心配な面も出てくる。国は物価対策の補正

予算の成立を目指している。今後、生活対策等も提案できるものと考えている。

質問

チョウザメ飼育への影響は。

町長

電気代、灯油代への影響はあるが対応できる状況で、

明るい話題もでてきている。

びふか温泉の事業計画への影響は。

町長

春からは回復基調で良いスタートが切れた。夏の観光利用に期待しつつ、健全経営に努力する。

質問

町が発注する工事への影響は。

町長

厳しい状況は認識している。入札が終了した事業は契約に沿って進むと考えている。

ただ、対応が難しくなった場合は議会とも相談したい。

質問

農業への影響は大きく、対策が必要では。

町長

物価高騰だけでなく、農業従事者の減少や農業形態も変化してきており課題も多く、非常に心配している。

特に物価高騰には、必要な対策を各機関と担当部署で取りまとめをしている。今後、提案していきたい。

質問

職員がこの状況に対し、柔軟に対応できるよう方針を示すべきではないか。

町長

職員には新型コロナウイルスへの対応も含めて、事態を乗り切るため積極的に、思い切って考えを反映するよう指示している。



- すべての美深町民が『デジタル化』の実装で、しあわせを享受できるくらしの実現に向けて
- 政治への関心を高める選挙啓発の改善を図っては



岩崎 泰好 議員

**問** デジタル推進  
幸せの暮らしの実現は

**答** 一歩も二歩も  
ペースを上げて取り組みたい

**町長** 国の方針に自治体全体で足並みを揃えて取り組んでいく必要があり、我が町もそれに後れを取らず、やれることから一生懸命取り組んで行き

**質問** 全国町村会では「町や村が抱えている格差は、デジタル技術の活用により、プラスの個性や強みに変えることが出来る」としてデジタル人材の育成、町村長のリーダーシップによる積極的な対応が必要と指摘。また政府は、デジタル人材を全国に30万人育成し、「デジタル基盤の活用で全国どこでも快適に暮らせる社会を目指す」としている。

「すべての美深町民がデジタル化の実装で幸せを享受できる暮らしの実現」の視点から、デジタル推進の基本的な考え方と現状、抱える課題、課題解決の方策を町長に伺う。

山形県遊佐町では2003年より遊佐町少年町長、少年議会公選事業を実施している



選挙広報を発行して、立候補者の選挙公約を有権者に示し投

**質問** 満18歳以上が選挙権を持つようになり、これからの持続可能な町づくりには若者の政治参加が不可欠で、政治への関心

を高めていくための手法には、選挙啓発の改善が必要。選挙の啓発には様々な全国の参考事例を選択し、この町に合った取り組みができないか。提案として高校や中学校、教育委員会との連携のもと、出前講座や模擬投票で関心を高める方法など主権者教育の考えは。

選挙広報の発行は投票日まで選挙人に行き届かなければならず、町議会議員選挙においては選挙期間が5日間と非常に短く、この期間内に編集発行して全世帯に配布することが非常に難しく現時点では発行する考えはない。

**問** 選挙啓発で  
主権者教育の考えは  
**答** 若い人たちへの  
主権者教育は大事

たい。現状は人についても十分な対応体制になっていないと感じざるを得なく、従来のペー

スを一歩も二歩もあげたい。現状は人についても十分な対応体制になっていないと感じざるを得なく、従来のペー

票を促す手法をとっては。

**選挙管理委員会委員長** 美深高等養護学校の生徒会選挙では、投票箱と記載台を貸し出し、選挙に触れ関心を高める一つの機会となっており、過去に「子ども議会」という形で実施したこともある。未来を担う若い人たちへの主権者教育は大事であり、そのことを十分に留めておきたい。町づくり出前講座は要望があれば実施するよう教育委員会とも連携していく。



田中 真奈美 議員

## ●美深町における空き家問題と住宅事情について

問

美深町独自の空き家の対策は

答

町で対策をとることはできない

質問

美深町も人口減少が進んでおり、転出により、空き家になっていく住宅や管理者がわからなくなっているもの、さらには危険家屋になっているものがあるのは把握しているはず。空き家になっていく住宅が、住んでもらえる住宅として取り扱えるうちに、いち早く町として対策をとる考えはないのか。

町長

これまで転出者などにより使われなくなった住宅事情を所有者から町に頂き、移住希望者へ情報を提供してきた。しかし、家財道具を置いたまま管理等ができない、本人の同意を得られないなどの事情がある。住宅は個人の財産であるため、町で対策をとることはできない。また、情報提供の件数も少ない現状。

質問

情報提供が少ないのであれば、固定資産税の納税通知の際に、空き家対策について「空き家の適正な管理は所有者の責務です」や「快適な住まいづくり」など住宅改



築の助成を紐づけたチラシを入れてみるのはいかがでしょうか。

町長

一つの提案として受けたい。

質問

都市計画のマスタープランのアンケート調査で、59・1%の町民が空き店舗や空き地への対応が必要とあり、景観や防犯面の悪化が懸念される

町長

中、空き家の利活用に関する充実を求められているが、PRはしているのか。具体的には、空き家を利用したいと相談があれば、対応できる状況になっている。

質問

産業教育常任委員会で企業立地促進条例の活用状況と空き店舗、空き家の活用による将来的な企業誘致に繋がるサテライトオフィスの可能性について所管事務調査をしたが、町としての研究は行ったか。

町長

利用者がいて初めて具体的な話になるため、現状では難しい話である。

### 用語解説

#### サテライトオフィスとは

企業や団体の本社・本拠から離れた場所に設置されたオフィスのこと。従業員の働き方に重点を置き、本社と同様の仕事ができるような数人が働けるだけの小規模な環境と情報通信技術（ICT）を活用することで場所や時間の制約を受けず、柔軟に仕事をする働き方が注目を集めています。

●地域担当員による自治会のサポートについて



名取 明美 議員

**問** 積極的に全力で自治会活動をサポートしては

**答** 自治会の抱える問題に全力でサポートしていく

**質問** 現在、美深町の取り組みの一つに「地域担当員制度」がある。

地域担当員の役割と活動内容について伺う。

**町長**

地域担当員の役割は、各自治会への行政情報の伝達、広聴、助言と現状把握、災害状況把握などがある。

住みよいまちづくりのために、これまでも自治会総会とまちづくり懇談会に参加し自治会の意見の聞き取りを行っている。

**質問**

地域担当員の副担当に若い職員あるいは女性職員を配置し、地域担当員制度が継続、充実するよう配慮しては。

**町長**

各自治会に主担当1名、副担当2名を配置している。現状の副担当員は、次期主担当員を育成する

目的で配置している。また、女性職員は全体的に少ないため、このような配置になっていることも理解してほしい。

**質問**

自治会の自治力を高めるため、もっと積極的に自治会活動をサポートしては。

**町長**

地域担当員は、様々な自治会活動に参加するものではなく各自治会活動を円滑に行うことができるようサポートすることであり、主体は自治会である。

**質問**

担当員と地域住民がまちづくりの共通認識を持つことが大切であり、積極的に行うべき。必要な時には、地域をサポートしていく。

**質問**

現在の地域担当員の活動について町長の考えは。

**質問**

タイムリーな情報提供として、犯罪予防（詐欺事件等）は、安全安心なまちづくりとなる。

**町長**

自治会全体の活動について、自治会・担当員・自治会長の三者の悩みをどのように解決するのが重要。自治会を通して三者の活動を重視している。

**町長**

安全安心なまちづくりは、いろいろな機会を通して喚起していくもので、簡単には作れないもの。今後、それぞれの自治会の抱える問題に全力でサポートしていく。







小口 英治 議員

## ●チョウザメ産業の現状と課題

### 問

## チョウザメ産業の情報提供が必要

### 答

## 新たな販売戦略を再検討する

#### 質問

チョウザメ事業推進計画では令和5年から採算ヘラスに乗る計画だが、遅れている。令和2年度の総数3971尾、稚魚7300尾がいる中、直近の採卵からも仔魚が育っているが、現状の施設で充分か。

#### 町長

当初計画よりも魚数・施設の整備も下回っているが、

現状においては施設が足りない認識はない。

#### 質問

現状で稚魚1匹30円、温泉に卸す場合の魚肉1kgが1000円だが、他の地域では、なんと稚魚・7cmで1000倍の3800円、魚肉500gが9000円で販売している。当町の保有している施設の規模は日本一の認識だが、可能性のあるものには、果敢に挑戦すべきだ。

#### 町長

高額で販売される稚魚は色々な形状種類も豊富で、生体での輸送には課題もあり難しい。



チョウザメ御膳



新人の地域おこし協力隊 ありさか 有坂 せいじ 征志さん

#### 質問

過去の予算委員会等でも、数多い指摘があったが、チョウザメに対する見解は様々であり町民が食す機会と情報の提供が大切に取組みが不

#### 質問

令和4年振興公社経営計画の中にチョウザメ館の活用による集客や有料

#### 町長

キャビア・魚肉等販路の拡大には努力するが、試食等に関してもそのような段階にきていると思う。

#### 町長

町民にも還元する方法も考え、推進室の活性化にも努力する。

での資料配布・説明員を配置するとあるが、辺溪チョウザメ研究所が大規模で大切な施設なので、観光面での取り組み、温泉で「チョウザメ御膳」の利用客にも施設案内をするなど、多方面での有効活用を図るべき。

総務住民  
常任委員会

ゼロカーボン・SDGs 社会を迎え、ごみ収集・分別の課題について

調査日

令和4年5月10日

調査事項・内容

ゼロカーボン・SDGs 社会を迎え、ごみ収集・分別の課題について

① 一般・炭化・資源ごみの収集量と推移

令和元年以後のごみ収集の総量は、少しずつ減少している。この要因は判断がつかず、今後の推移をみていく必要がある。

② 作業員の配置と作業内容と時間

㈱クリアがごみ収集と一部の選別仕分け作業、美深福祉社会が収集物と併せてリサイクルセンターで受け入れた資源ごみの選別仕分け作業を行っている。美深福祉社会は、週5日

(月～金)、9時から16時、曜日ごとに作業内容を決めて概ね8人で担当している。

③ 各作業マニュアルとコロナ対策

分別収集された資源ごみは、さらに選別するほか、洗浄作業を行っている。コロナ対策はトイレ、休憩所の清掃回数を増やし衛生面を強化しており、作業員には各事業所で指導、対策を行い業務を行っている。

④ ごみ減量化・分別の向上を図るための住民に対する具体的な取り組み

昨年、一般ごみの埋め立て処分場の状況やごみの分け方・出し方への協力要請などについて町広報誌に特集を組み、町民へ周知・啓蒙が行われている。

調査のまとめ

資源の循環利用での脱炭素化が求められ、持続可能でより良い世界を目指すSDGsの考え方も取り込んでいかなければならない課題となっている。

脱炭素化には、ごみの減量化が有効だが、分別率を上げ一般ごみと炭化ごみの減量化を進めることが必要である。

る。

資源ごみは選別時に多くの手間と作業が発生しており、異なる種類のごみの混入や容器の洗浄不足、ペットボトルのラベルが剥がされていないなど、まだ町民に協力要請できる部分もあるのではないかと。

また、炭化ごみでは水分除去のお願いをしているが、食品残渣は

過去にコンポストの利用を進めた経緯があったように、具体的な施策が求められる。

ごみなどの環境問題は、子どもや孫たちの未来に繋がるものであり、現在の私たち一人ひとりの行動にかかっていることを認識し、日常の行動の変化に繋がっていく施策が必要である。



美深町リサイクルセンターを視察

用語解説

ゼロカーボン (脱炭素・カーボンニュートラル)

地球温暖化の原因の一つとされる二酸化炭素の排出を抑える取り組み。

増える要素は火力発電、自動車の排気ガスなど化石燃料の消費、減る要素は自然エネルギーへの活用や森林保全など。

増える要素と減る要素を合算しゼロを目指す地球的活動の取り組みの呼称。

①ICT教育の取り組みと課題について ②いじめへの対応、取り組みについて

調査日

令和4年5月19日

調査事項・内容

①ICT教育の取り組みと課題について

現地視察

美深中学校2年生  
数の授業を視察

現状について

美深町内小・中学校の全児童生徒と全教員にタブレット一人一台が整備され、導入して2年目だが、ほとんどの生徒は教科担任の指示のもと、タブレットにインストールされている学習ツールでの課題をクリアし、全体学習では大型ディスプレイや実物投影機等を活用した授業の工夫が見受けられた。各授業におけるICT機器の活用については、学校運営の中で

CT推進委員を置き、研修を重ねながら「個別最適な学び」の実現に努力しているほか、授業中、タブレットの操作などで困っている生徒には複数教員による支援体制がとられている。

調査のまとめ

タブレット端末をノートや鉛筆のように持ち歩き、日常生活のツールとし、学習の機会を図るのがICT教育のひとつの目標である。

より児童生徒が日常的に持ち歩き、学習に活かす取り組み、より学ぶ意欲を持てるアプリ導入の検討と予算措置、民間活力によるICT支援員の導入、反転学習による家庭学習と授業の連携の研究等さらに今後向上していく教科書のデジタル化を見据えた対応を求めらる。



美深中学校でタブレットによる授業視察

②いじめへの対応、取り組みについて

調査内容

対応への基本方針とアンケート調査等の内容について

現状について

美深町における「いじめ」への対応や取り組みは、平成28年に策定した「美深町いじめ防止基本方針」を基に

のアンケート調査、心理テストを実施し心の状態把握に努めている。

調査のまとめ

アンケート調査の設問では「いじめ」を「嫌な思い」と表現を変更し、認知の底辺を広げ「嫌な思い」をしていると答えた対象者に、スクールカウンセラーを通じて順次対応している点は大いに評価する。

その一方で「誰にも相談しない」という回答も見られ、子どもの孤立を防ぐためにも、誰にも相談できない子どもを見逃すことがないよう「子ども相談支援センター」の認知への取り組みを含め、一層の対応・対策が課題である。

実施されている。

重大な案件に関して は町教育委員会を中心に、美深町青少年問題協議会で、各関係機関と連携した対策を講じることになっている。

現状、町内の小中学校で「いじめの認知」や「不登校」は無いが、未然防止の対策として年6回のスクールカウンセラーによる面談や、子どもたちへの年2回

## 先行する石狩市の取り組みを視察

美深町は「ゼロカーボンシティ宣言」を行いました。  
 未来に向けた脱炭素の取り組みを議会として調査研究を始めることとなりました。



# 調査を始めます！脱炭素

脱炭素社会とは？

地球温暖化の要因となる二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)をはじめとした温室効果ガスの「排出量実質ゼロ」を目指す社会のことを指します。

なぜ、脱炭素社会が必要なの？

温室効果ガスが地球に与える影響は大きく、気温・海水温の上昇は多様な生態系が破壊され、漁業環境の悪化、水河や海水の溶解、海面上昇による国土の消失の懸念、台風の大規模な豪雨による大規模な水害も各地で発生しており、すでに気候変動が生活にも大きな影響を及ぼしています。

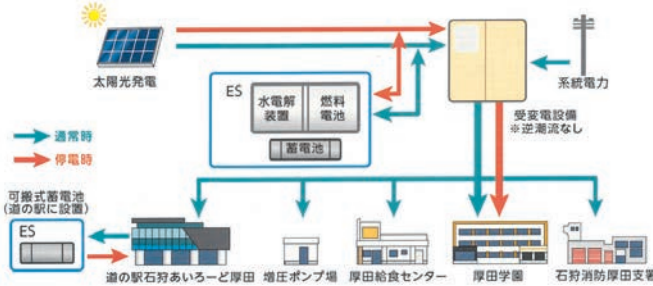
世界と日本の動きは？

先進国から途上国まで世界各国で取り組みが求められており、2015年に採択された「パリ協定」は、190以上の国と地域が参加し、脱炭素化に向けて

### マイクログリッドシステムの概要



- 災害等で地域が孤立しても送電可能な送電網の構築
- 再エネ由来の水素を貯蔵・災害時に利用
- 商用系統電力を併用し停電リスクを低減



## 美深町は？

この実現に全国各地の自治体が次々とゼロカーボンシティ宣言を行っており、美深町も脱炭素の取り組みを始めました。  
 議会も調査研究を行い、後押しをします。

めた目標の実現を推し進めています。  
 日本は2020年10月に「2050年カーボンニュートラル宣言」をしました。これは2050年までに、温室効果ガスの排出量を実質ゼロにするという宣言です。

### 議会の動き・予定

- 5/12 議会運営委員会
- 5/12 第2回臨時会
- 5/19 産業教育常任委員会  
所管事務調査
- 6/ 6 全員協議会
- 6/ 8 議会運営委員会
- 6/ 8 議会広報特別委員会
- 6/15 全員協議会
- 6/15 第2回定例会開会  
提案説明、一般質問
- 6/17 議会運営委員会
- 6/17 議案審議、定例会閉会
- 6/17 議会広報特別委員会
- 7/ 4 議会広報特別委員会
- 7/6~7 全道町村議会議員研修会
- 7/15 議会広報特別委員会
- 7/26 議会広報特別委員会
- 7/27 産業教育常任委員会  
所管事務調査
- 7/28 全員協議会
- 7/28 議会運営委員会
- 7/28 第3回臨時会
- 8/ 5 総務住民常任委員会  
所管事務調査
- 8/22~23 全道広報研修会



3年ぶりに参加 全道町村議員研修会

7月6日、札幌コンベンションセンターで令和元年以来3年ぶりの開催となり、全議員が参加しました。

政治ジャーナリスト 泉 宏氏による「参院選最終情勢分析と選挙後の政局展望」と題した講演が行われ、参議院選挙・投票日を目前に、現在話題の選挙区情勢分析や政界の裏話、選挙後の展望などの講話は、初めて聞く内容もあり、地方議員も国会の動向は気になるもので、とても興味深い内容でした。

**議員**は年間を通して、町民生活向上のため様々な活動をしています。

定例会・臨時会・常任委員会・特別委員会・全員協議会・各種会議など公務としての活動と、各議員が地元での町民の声を聴き町政に活かす活動や調査研究・資質向上のための活動などがあります。

**政務活動費**は、公務以外の議員活動が支障なくできるように設けられ、議員が実施する調査研究・研修・広報・広聴・要請陳情・住民相談・各種会議への参加等、町政の課題及び町民の意思を把握し、町政に反映させる活動その他の住民福祉の増進を図るために必要な活動に交付されます。

交付の範囲は、**条例・規則**に定められており、個人利用や飲食は原則認められていません。

**1円単位**の領収書を添付し、議長に報告書を提出します。

政務活動で得た**情報**や**知見**は、議会活動に活かされます。

令和3年度  
政務活動費報告

議員名	交付額	使用額	返納額
名取 明美	156,000	14,702	141,298
田中真奈美	156,000	29,225	126,775
和田 健	156,000	9,972	146,028
五十嵐庄作	156,000	2,493	153,507
岩崎 泰好	156,000	143,836	12,164
藤原 芳幸	156,000	9,972	146,028
小口 英治	156,000	59,604	96,396
中野 勇治	156,000	9,972	146,028
荒川 賢一	156,000	9,972	146,028
齊藤 和信	156,000	9,972	146,028
南 和博	156,000	36,504	119,496
計11名	1,716,000	336,224	1,379,776

収支の詳細は、情報公開条例により閲覧もできます。


このように議会のカタチや条例の制定・公職選挙法の改正が、次期の選挙において「なり手不足の解消」や「議会に対する関心」を持つ町民が増えることを期待致します。

同時に公職選挙法の改正により供託金制度も町村に導入され、町長候補は従来の50万円、議員候補は15万円の供託金が義務付けられます。

また、昨年3月の議会においては「美深町議会議員及び美深町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例」が可決されています。

議員定数は11人、2常任委員会の維持などの中間報告が、議会広報誌第121号で、掲載されました。

我が町の議会でも、次期の「議会のカタチ」が示されました。



**函岳のめ**

す。一春の、で、早いも  
挙が来ま地方選には統来

議員ができないこと、しないこと

- ▶ 議員は、公職選挙法で寄付行為などを禁止されています。
- ▶ 美深町議会議員もこの適用を受けます。

地域の運動会・スポーツ大会への飲食物等の差入

みんなで徹底しよう

**贈らない！  
求めない！  
受け取らない！**

病氣見舞い



お祭りへの寄付差入



お中元 お歳暮 お年賀



葬儀の花輪 供花



入学祝・卒業祝い



落成式・開店祝等の花輪



自治会の集会や旅行等への寸志 飲食物の差入



結婚祝い 香典 ※



※政治家本人が結婚披露宴、葬式等に自ら出席してその場で行う場合は罰則が適用されない場合があります。

# 美深ゲートボール協会

**第**二弾は、元気なシニアさんが集まる「美深ゲートボール協会」の皆さんです。

**会**ができたのはいつ頃？

▼ずいぶん前よね  
▼昭和58年です

**今**の会員さんの人数は？

▼18人です。昔は100人以上いた時もあるのよ

えー！凄いですね！

**思**い出に残っていることは？

▼層雲峡にコートがある温泉があるって、泊りで試合に出たり▼他の地域との交流会もありました▼新年恒例会もやりました

**冬**もできるのですか？

▼体育館で「毛ボール」というのを使うんですが、室内のほうが難しいんですよ

夏だけのスポーツではないんですよ



**コ**ロナ禍での活動は？

▼練習していましたが▼体育館でも感染対策をして活動していました

にもなる笑▼頭使うもの。ポケ防止(笑)▼90歳を超える会員さんもいて、目標になっています

**皆**さんにとってゲートボールとは？

▼最高です▼ストレス解消▼認知症予防

大会はなくなくても皆さんで試合ができていたんですよ

コート内を元気に歩く会員さんたち。これからも紅白の玉を打ち続けてください

## 美深街 & 仲間インタビュー

新企画 第2弾

### 表紙を飾る人



すなだ そうた 砂田 壮太 (19歳)  
(株)百商屋勤務

**Q** 希望した理由は？

実家が農家なので、高校卒業後就職を考えていました。が「一度、剣淵から離れてみたら？」と周りから言われました。高校1年生の企業説明会で百商屋の存在を知り、実家と栽培作物が似ていることから「ここでなら成長できる」と思い、百商屋に就職しようと思いました。

**Q** 仕事で楽しいことは？

トラクターでの作業は、他の作業に比べて楽しいです。

**Q** 今後の意気込みを

一日一日を大切にしていき、頑張っていこうと思います。

**Q** 美深町の印象は？

地元よりも飲食店が多い。自然が豊か。

**Q** これから、やってみたいことは？

祭りなどのイベントに参加してみたいです。

**Q** 普段、あつたら思うことは？

健康器具がある公園。ランニングができればもっと良いです。

### 上司からの一言



(株)百商屋 山下 博史 社長

**Q**: 砂田さんの仕事ぶりを紹介してください  
真面目で丁寧な仕事をします。外作業時に、全員の飲み物を用意してくれたり気配りもできて大変助かっています。  
**Q**: 仕事・職場内で期待することは  
ここでの経験、学びを自分のものとし、将来の目標に向かってほしいです。  
**Q**: 4月から新成人になった砂田さんに一言  
成人により責任もついてきます。わからないこと、困ったことは一人で抱えこまず、周りの人にどんどん聞いてほしい。

出身地: 剣淵町  
 星座: 乙女座  
 血液型: A型  
 兄弟: 2人(姉)  
 愛称: 壮太、砂田くん、砂ちゃん、砂坊  
 趣味: 音楽鑑賞、野球、バトミントン  
 幼い頃の夢: スポーツ選手  
 性格: 優柔不断、照れ屋  
 やる気になるまでが遅い